

銀行のリスク管理の動向

栗原祥子

Abstract

金融機関におけるリスク種類には、金利リスク、信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等があり、各機関はこれらのリスクを計測してリスク＝リターン経営を行っています。

一方、本年3月末より、リスク管理の国際的な統一基準「バーゼルII」が本邦に導入され、メガバンクから地域金融機関までに、統一的なリスク管理の枠組みが適用されることとなりました。

そのため金融機関は、内部管理および規制それぞれについて、リスクを計測することとなりました。

今回は、一般的なリスク管理の手法と、バーゼルIIの考え方とともに、現在金融機関が抱える課題を紹介します。

